

2023年 5月18日

京成電鉄株式会社

全てのお客様に、より安全・安心かつ快適にご利用いただくために 鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し、 バリアフリー設備の整備を推進します

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、2024年春より、「鉄道駅バリアフリー料金制度」を活用することで、ホームドアなどのバリアフリー設備の整備を推進してまいります。

当社では、バリアフリー化に向け、日暮里駅・空港第2ビル駅・成田空港駅にホームドアを設置するとともに、エレベーターやスロープ、多機能トイレの設置など各種設備を整備してまいりました。

「鉄道駅バリアフリー料金制度」は、お客様に薄く広くご負担いただくことで、バリアフリー化を促進するもので、2021年12月に国によって創設されました。

今後は、同制度を活用し、ホームドアをはじめとしたバリアフリー設備の整備をより一層推進することで、ご高齢のお客様や障がいのあるお客様だけでなく、すべてのお客様に安全・安心かつ快適にご利用いただけるよう努めてまいります。

なお、料金設定や整備計画などの詳細については、同制度に基づき、国へ整備計画等を届出する際にお知らせいたします。

以上